

すべての働く者たちへ捧ぐ！ ほとばしるパッションが奏でる 現代サーカス

舞台をつくりあげるアーティストの身体と、ものづくりの職人の身体は共通しています。
繰り返し繰り返し、力を振り絞ってひたすらに身体の内まで使いきってつくりあげる世界観。
モノと身体とのサーカスが、いよいよ開幕します。

Workers ワーカーズ!

2025 8/20 (水) 15:00 開演 ※14:30 開場

会場：札幌市教育文化会館 小ホール (北海道札幌市中央区北1条西13丁目)

料金 (全席自由・税込)：一般 2,000円 小中学生 1,000円

※未就学児は無料 (要整理券) ※教文ホールメイトは500円引き (取扱は教文プレイガイドのみ)

出演：吉田亜希、谷口界、野瀬山瑞希、吉川健斗、目黒宏次郎、長谷川愛実

主催：札幌市教育文化会館 (札幌市芸術文化財団)

後援：札幌市、札幌市教育委員会

協力：札幌演劇シーズン実行委員会

製作：一般社団法人瀬戸内サーカスファクトリー

(お問い合わせ) 札幌市教育文化会館事業課 TEL:011-271-5822 (9:00-17:00) 休館日：第2・4月曜 (祝日の場合は翌営業日)



PHOTO © Shintaro Miyawaki

Workers

ワーカーズ!

舞台をつくりあげるアーティストの身体と、ものづくりの職人の身体は共通しています。繰り返し繰り返し、力を振り絞ってひたすらに、身体の芯まで使いきってつくりあげる世界観。モノと身体のサーカスが、いよいよ開幕します。



大工の仕事がサーカスに?!

ある日の工場。

木工会社の職人たちは、みんな木が大好きで、思い思いに「何をつくらうか」構想を練ったり、妄想したり…

おっと! 始業ベルが鳴る!

ひとたび仕事が始まれば、チームワークばつぐん。見事な手さばき、身のこなしで、見る見るうちに部材を集め、大きなやぐらをリズムカルに組み上げていきます。

無垢材にこだわる

「ほんまもん」の木匠たちに贈る、サーカスによる、心からの賛歌。

ステージ盛り上げグッズ

「木の楽器」プレゼント



※写真はイメージです。
※数に限りがございます。

鑑賞チケットをお持ちのご来場のお客様に、北海道の大工さんが北海道の木でつくった木の楽器「拍子木(ひょうしぎ)」をプレゼント。

協力: 一般社団法人 北海道ビルダーズ協会

コンセプター: 田中末知子
ムーブメント監修: 安藤洋子

音楽: 渡辺庸介

衣装デザイン: 田口佳美

衣装製作: 長谷川裕子

舞台装置: 山一木材株式会社ほか

舞台監督: 浜村修司

舞台設営・音響: 株式会社ライブ総合舞台

照明: 有限会社 ミュウ・ライティング・オフィス

宣伝写真・映像: 宮脇慎太郎

宣伝美術: 株式会社tao.

瀬戸内サーカスファクトリー

現代サーカス文化の発展を目指すカンパニー/プロダクション。フランスの「文化の地方分権政策」に衝撃をうけ、日本の首都圏一極集中に一石を投じようと2011年に香川県で活動開始。地方から、唯一無二の文化発信を目指す。2017年、欧州現代サーカスネットワーク Circostradaアジア初のメンバーに承認。

Ticket

● 教文プレイガイド [10:00~17:00] 教育文化会館1階 (休館日を除く)

● 道新プレイガイド [10:00~19:00] TEL: 0570-00-3871 (火曜定休) 公式サイト: <https://doshin-playguide.jp>

● セイコーマート店内マルチコピー機 [セコマコード: D25082004] 販売期間: 8/13(水)まで

● 市民交流プラザチケットセンター [10:00~18:00] 北1西1 札幌市民交流プラザ2階 (水曜、休館日を除く)

※車イスご希望の方は、教育文化会館事業課までお問い合わせ下さい。



ワーカーズ! 紹介動画



札幌市教育文化会館HP